

Dell™ Inspiron™ 560s サービスマニュアル

[作業を開始する前に](#)

[技術概要](#)

[コンピュータカバー](#)

[サポートブラケット](#)

[前面ベゼル](#)

[メモリモジュール](#)

[PCI カードおよび PCI Express カード](#)

[ドライブ](#)

[ファン](#)

[前面 I/O パネル](#)

[プロセッサ](#)




[システム基板](#)

[電源ユニット](#)

[バッテリー](#)

[セットアップユーティリティ](#)

メモ、注意、警告

-  **警告:** コンピュータを使いやすいするための重要な情報を説明しています。
-  **注意:** 手順に従わない場合は、ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性があることを示しています。
-  **警告:** 物的損害、怪我、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

この文書の情報は、事前の通知なく変更されることがあります。
© 2009 すべての著作権は Dell Inc. にあります。

Dell Inc. の書面による許可のない複製は、いかなる形態においても厳重に禁じられています。

本書で使用される商標: Dell, DELL のロゴ、および Inspiron は、Dell Inc. の商標です。Intel SpeedStep は、Intel Corporation の米国およびその他の国々における登録商標です。Microsoft および Windows は米国およびその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

この文書では、上記記載以外の商標および会社名が使用されている場合があります。これらの商標や会社名は、一切 Dell Inc. に所属するものではありません。

認可モデル: DCSLE

2009 年 11 月 Rev. A00

[目次に戻る](#)

作業を開始する前に

Dell™ Inspiron™ 560s サービスマニュアル

- [仕様](#)
- [推奨する工具とツール](#)
- [コンピュータの電源を切る](#)
- [安全にお使いいただくために](#)

このマニュアルでは、お使いのコンピュータからコンポーネントを取り外したり、取り付けたりする手順について説明します。特に指示がない限り、それぞれの手順では以下の条件を満たしていることを前提とします。

- 1 [コンピュータの電源を切る](#)と[安全にお使いいただくために](#)の手順を既に完了していること。
- 1 コンピュータに付属している安全に関する情報を読んでいること。
- 1 コンポーネントを交換するか、または別途購入している場合は、取り外し手順と逆の順番で取り付けができること。

仕様

お使いのコンピュータの仕様については、仕様(support.dell.com/manuals)を参照してください。

推奨する工具とツール

このドキュメントで説明する操作には、以下のようなツールが必要です。



- 1 小型のプラスドライバ
- 1 細めのマイナスドライバ
- 1 BIOS 実行プログラムのアップデートは support.jp.dell.com で入手できます。

コンピュータの電源を切る


△ 注意:データの損失を防ぐため、開いているすべてのファイルを保存してから閉じ、実行中のすべてのプログラムを終了してから、コンピュータの電源を切ります。

- 1 開いているファイルをすべて保存して閉じ、使用中のプログラムをすべて終了します。
- 2 コンピュータをシャットダウンします。

Windows Vista® の場合

スタート 、矢印  をクリックしてから、**シャットダウン**をクリックします。

Windows 7® の場合

スタート  をクリックし、**シャットダウン**をクリックします。

- 3 オペレーティングシステムのシャットダウン処理が完了すると、コンピュータの電源が切れます。
- 4 コンピュータの電源が切れていることを確認します。オペレーティングシステムをシャットダウンしてもコンピュータの電源が自動的に切れない場合は、コンピュータの電源が切れるまで電源ボタンを押し続けてください。

安全にお使いいただくために

コンピュータへの損傷を防ぎ、ご自身を危険から守るため、次の安全に関する注意事項に従ってください。

▲ 警告:コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

▲ 注意:コンピュータシステムの修理は、資格を持っているサービス技術者のみが行ってください。デルが許可していない修理による損傷は、保証できません。

△ **注意:**ケーブルを外すときは、コネクタまたはコネクタのプルタブを持ち、ケーブル自身を引っ張らないでください。ケーブルによっては、ロックタブ付きのコネクタがあるケーブルもあります。このタイプのケーブルを取り外すときは、ロックタブを押し入れてからケーブルを抜きます。コネクタを抜く際には、コネクタピンを曲げないように、まっすぐ引き抜いてください。また、ケーブルを接続する際は、両方のコネクタの向きが合っていることを確認してください。

△ **注意:**コンピュータの損傷を防ぐため、コンピュータ内部の作業を始める前に、次の手順を実行します。

1. コンピュータのカバーに傷がつかないように、作業台が平らであり、汚れていないことを確認します。
2. コンピュータの電源を切ります([コンピュータの電源を切る](#)を参照)。

△ **注意:**ネットワークケーブルを取り外すには、まずケーブルのプラグをコンピュータから外し、次にケーブルをネットワークデバイスから外します。

3. 電話ケーブルやネットワークケーブルをすべてコンピュータから取り外します。
4. コンピュータ、および取り付けられているすべてのデバイスをコンセントから外します。
5. 取り付けられているすべてのデバイスをコンピュータから外します。
6. オプションのメディアカードリーダーにカードが取り付けられている場合は、押して取り出します。
7. システムのコンセントが外されている状態で電源ボタンをしばらく押して、システム基板の静電気を除去します。

△ **注意:**コンピュータ内部の部品に触れる前に、コンピュータ背面の金属部など塗装されていない金属面に触れて、身体の静電気を除去してください。作業中も、定期的に塗装されていない金属面に触れて、内蔵コンポーネントを損傷するおそれのある静電気を逃がしてください。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

前面ベゼル

Dell™ Inspiron™ 560s サービスマニュアル

- [前面ベゼルの取り外し](#)
- [前面ベゼルの取り付け](#)

警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

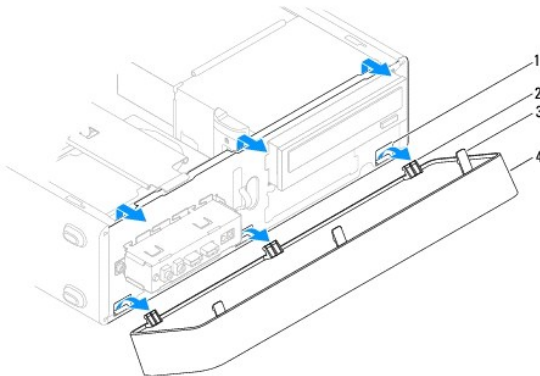
警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピュータの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

警告: カバー(コンピュータカバー、ベゼル、フィルターブラケット、ドライブベイカバーなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピュータを使用しないでください。

注意: コンピュータシステムの修理は、資格を持っているサービス技術者のみが行ってください。Dell™ が許可していない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

前面ベゼルの取り外し

1. [作業を開始する前](#)に手順に従って操作してください。
2. コンピュータカバーを取り外します([コンピュータカバーの取り外し](#)を参照)。
3. 前面ベゼルグリップを一度に 1 つずつつかんで引き上げ、シャーンから外します。
4. コンピュータ前面から前面ベゼルの回転させて引き離すようにして、前面ベゼルクランプを前面ベゼル差し込みから外します。



1	前面ベゼル差し込み(3)	2	前面ベゼルクランプ(3)
3	前面ベゼルグリップ(3)	4	前面ベゼル

5. 前面ベゼルを安全な場所に置いておきます。

前面ベゼルの取り付け

1. [作業を開始する前](#)に手順に従って操作してください。
2. 前面ベゼルクランプを前面ベゼル差し込みに合わせて差し込みます。
3. 前面ベゼルの方向に回転して、前面ベゼルグリップを所定の位置にはめ込みます。
4. コンピュータカバーを取り付けます([コンピュータカバーの取り付け](#)を参照)。
5. コンピュータとデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

サポートブラケット

Dell™ Inspiron™ 560s サービスマニュアル

- [サポートブラケットの取り外し](#)
- [サポートブラケットの取り付け](#)

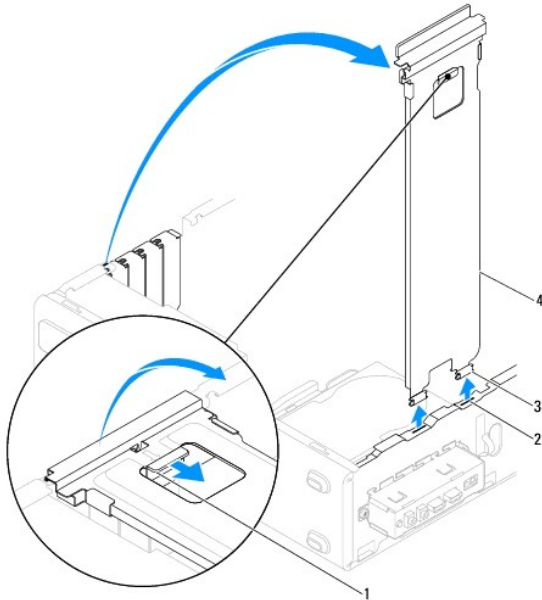
警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピュータの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

警告: カバー(コンピュータカバー、ベゼル、フィルターブラケット、ドライブベイカバーなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピュータを使用しないでください。

サポートブラケットの取り外し

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. コンピュータカバーを取り外します([コンピュータカバーの取り外し](#)を参照)。
3. サポートブラケットリリースラッチを引き、サポートブラケットを上へ傾けます。
4. サポートブラケットをヒンジタブスロットから外して引き上げ、安全な場所に置いておきます。



1	サポートブラケットリリースラッチ	2	ヒンジタブスロット(2)
3	ヒンジタブ(2)	4	サポートブラケット

サポートブラケットの取り付け

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. サポートブラケットの下部にあるヒンジタブをコンピュータの端にあるヒンジタブスロットに合わせて差し込みます。
3. サポートブラケットリリースラッチを引き、サポートブラケットリリースラッチが所定の位置にロックされるまでサポートブラケットを下へ傾けます。

4. コンピュータカバーを取り付けます([コンピュータカバーの取り付け](#)を参照)。
 5. コンピュータとデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。
-

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

PCI カードおよび PCI Express カード

Dell™ Inspiron™ 560s サービスマニュアル

- [PCI カードおよび PCI Express カードの取り外し](#)
- [PCI カードおよび PCI Express カードの取り付け](#)
- [PCI または PCI Express カードの取り外し、または取り付け後のコンピュータの設定](#)

警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

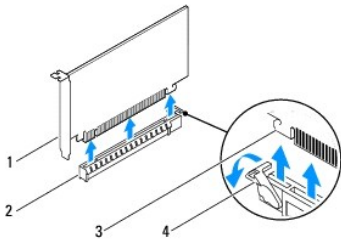
警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピュータの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

警告: カバー(コンピュータカバー、ベゼル、フィルターブラケット、ドライブベイカバーなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピュータを使用しないでください。

注意: コンピュータシステムの修理は、資格を持っているサービス技術者のみが行ってください。Dell™ で認められていない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

PCI カードおよび PCI Express カードの取り外し

1. [作業を開始する前](#)にの手順に従って操作してください。
2. コンピュータカバーを取り外します([コンピュータカバーの取り外し](#)を参照)。
3. サポートブラケットを取り外します([サポートブラケットの取り外し](#)を参照)。
4. 必要に応じて、カードに接続されているすべてのケーブルを外し、カードを取り外します。
 - 1 PCI カードまたは PCI Express x1 カードは、カードの上端の角をつかんでコネクタからゆっくり引き抜きます。
 - 1 PCI Express x16 カードは、固定装置を押し下げながら、カードの上端の角をつかんでコネクタからゆっくり引き抜きます。



1	PCI Express x16 カード	2	PCI Express x16 カードスロット
3	固定タブ	4	固定装置

5. カードを取り外したままにする場合、空のカードスロット開口部にフィルターブラケットを取り付けます。

メモ: コンピュータの FCC 認証を満たすため、フィルターブラケットを空のカードスロット開口部に取り付ける必要があります。また、フィルターブラケットを装着すると、コンピュータをほこりやゴミから保護できます。

6. サポートブラケットを取り付けます([サポートブラケットの取り付け](#)を参照)。
7. コンピュータカバーを取り付けます([コンピュータカバーの取り付け](#)を参照)。
8. コンピュータとデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。
9. カードのドライバをオペレーティングシステムから削除します。
10. 取り外し作業を完了するには、[PCI または PCI Express カードの取り外し、または取り付け後のコンピュータの設定](#)を参照してください。

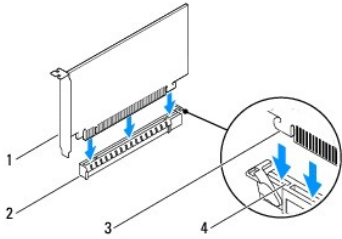
PCI カードおよび PCI Express カードの取り付け

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. コンピュータカバーを取り外します([コンピュータカバーの取り外し](#)を参照)。
3. サポートブラケットを取り外します([サポートブラケットの取り外し](#)を参照)。
4. カードを取り付ける場合は、カードスロット開口部に取り付けられたフィラーブラケットを取り外します。

5. カードを取り付ける準備をします。

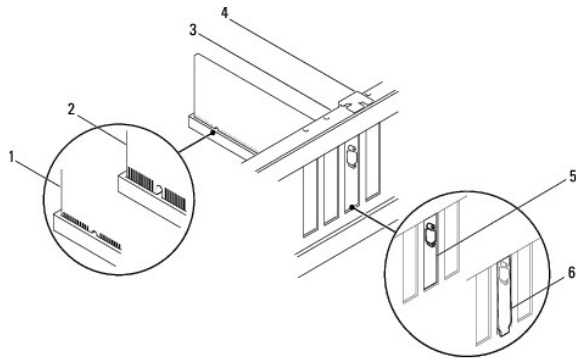
カードの設定、内部の接続、またはお使いのコンピュータに合わせたカードのカスタマイズの情報については、カードに付属しているマニュアルを参照してください。

6. PCI Express カードを x16 カードコネクタに取り付ける場合は、固定スロットが固定タブに合うようにしてカードを置きます。



1	PCI Express x16 カード	2	PCI Express x16 カードスロット
3	固定タブ	4	固定スロット

7. カードをコネクタに置き、しっかりと下に押し込みます。カードがスロットにしっかりと装着されているか確認します。



1	完全に装着されたカード	2	完全に装着されていないカード	3	位置合わせバー
4	位置合わせガイド	5	スロット内のブラケット	6	スロットの外側にはみ出したブラケット

8. サポートブラケットを取り付けます([サポートブラケットの取り付け](#)を参照)。

9. 必要なケーブルをカードに接続します。

カードのケーブル接続については、カードに付属のマニュアルを参照してください。


△ 注意: カードケーブルは、カードの上や後ろを通して配線しないでください。ケーブルをカードの上を通して配線すると、コンピュータカバーが正しく閉まらなくなったり、装置に損傷を与える恐れがあります。

10. コンピュータカバーを取り付けます([コンピュータカバーの取り付け](#)を参照)。

11. コンピュータとデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。

12. インストールを完了するには、[PCI または PCI Express カードの取り外し、または取り付け後のコンピュータの設定](#)を参照してください。

PCI または PCI Express カードの取り外し、または取り付け後のコンピュータの設定

 **メモ:** 外付けコネクタの位置については、『セットアップガイド』を参照してください。お使いのカードのドライバおよびソフトウェアのインストールに関する情報は、カードに同梱の説明書を参照してください。

	取り付け済み	取り外し済み
サウンドカード	<ol style="list-style-type: none">1. セットアップユーティリティを起動します (セットアップユーティリティの起動を参照)。2. Onboard Audio Controller (オンボードオーディオコントローラ) に移動し、設定を Disabled (無効) に変更します。3. 外付けオーディオデバイスをサウンドカードのコネクタに接続します。	<ol style="list-style-type: none">1. セットアップユーティリティを起動します (セットアップユーティリティの起動を参照)。2. Onboard Audio Controller (オンボードオーディオコントローラ) に移動し、設定を Enabled (有効) に変更します。3. 外付けオーディオデバイスをコンピュータの背面パネルコネクタに接続します。
ネットワークカード	<ol style="list-style-type: none">1. セットアップユーティリティを起動します (セットアップユーティリティの起動を参照)。2. Onboard LAN Controller (オンボード LAN コントローラ) に移動し、設定を Disabled (無効) に変更します。3. ネットワークケーブルをネットワークカードのコネクタに接続します。	<ol style="list-style-type: none">1. セットアップユーティリティを起動します (セットアップユーティリティの起動を参照)。2. Onboard LAN Controller (オンボード LAN コントローラ) に移動し、設定を Enabled (有効) に変更します。3. ネットワークケーブルを内蔵ネットワークコネクタに接続します。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

バッテリー

Dell™ Inspiron™ 560s サービスマニュアル

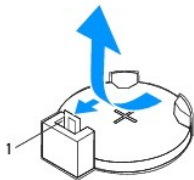
- [バッテリーの取り外し](#)
- [バッテリーの取り付け](#)

- 警告:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。
- 警告:** 新しいバッテリーを取り付ける場合、正しく取り付けてください。破裂する場合があります。交換するバッテリーは、デルが推奨する型、または同等の製品をご利用ください。使用済みのバッテリーは、製造元の指示に従って廃棄してください。
- 警告:** 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピュータの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
- 警告:** カバー(コンピュータカバー、ベゼル、フィルターブラケット、ドライブベイカバーなど)が1つでも取り外された状態で、コンピュータを使用しないでください。
- 注意:** コンピュータシステムの修理は、資格を持っているサービス技術者のみが行ってください。デルが許可していない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

バッテリーの取り外し

1. 新しいバッテリーを取り付けた後で正しい設定に戻すことができるように、セットアップユーティリティ画面をすべて記録します([セットアップユーティリティ](#)を参照)。
2. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
3. コンピュータカバーを取り外します([コンピュータカバーの取り外し](#)を参照)。
4. バッテリーソケットの位置を確認します([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。

- 注意:** 先端の鋭くない道具を使用してバッテリーをソケットから取り出す場合、道具がシステム基板に触れないよう注意してください。必ず、バッテリーとソケットの間に道具を確実に挿入してから、バッテリーを外します。これらの手順を踏まないと、バッテリーソケットが外れたり、システム基板の回路を切断するなど、システム基板に損傷を与える恐れがあります。

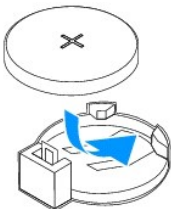


1 バッテリーリリースレバー

5. バッテリーリリースレバーを押してバッテリーを取り外します。

バッテリーの取り付け

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. バッテリー(CR2032)の「+」側を上に向けて新しいバッテリーをソケットに挿入し、バッテリーを所定の位置にカチッとめ込みます。



3. コンピュータカバーを取り付けます([コンピュータカバーの取り付け](#)を参照)。
 4. コンピュータとデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。
 5. セットアップユーティリティを起動([セットアップユーティリティの起動](#)を参照)して、[手順 1](#)で記録した設定に戻します。
-

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

コンピュータカバー

Dell™ Inspiron™ 560s サービスマニュアル

- [コンピュータカバーの取り外し](#)
- [コンピュータカバーの取り付け](#)

警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピュータの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

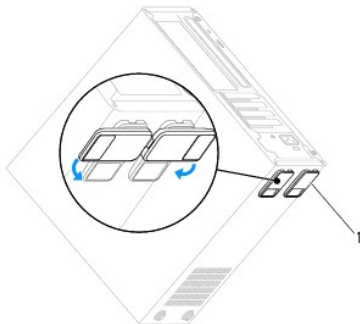
警告: カバー(コンピュータカバー、ベゼル、フィルターブラケット、ドライブベイカバーなど)が1つでも取り外された状態で、コンピュータを使用しないでください。

注意: コンピュータシステムの修理は、資格を持っているサービス技術者のみが行ってください。Dell™ が許可していない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

注意: カバーを開いたシステムでの作業ができるように、広さ 30 cm 以上の十分なスペースが作業台上にあることを確認してください。

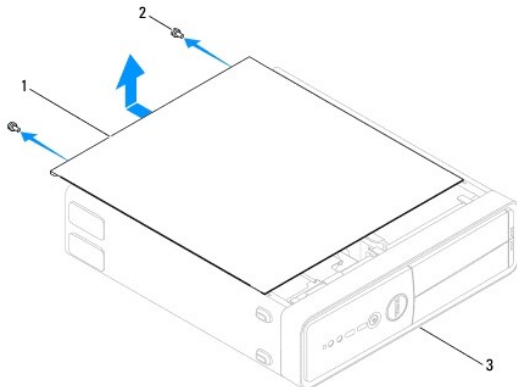
コンピュータカバーの取り外し

1. [作業を開始する前](#)にの手順に従って操作してください。
2. シャーシフットを閉じます。



1 シャーシフット

3. コンピュータカバーを上向きにして、コンピュータを横に倒します。
4. ドライバを使用して、カバーを固定している 2 本のネジを外します。

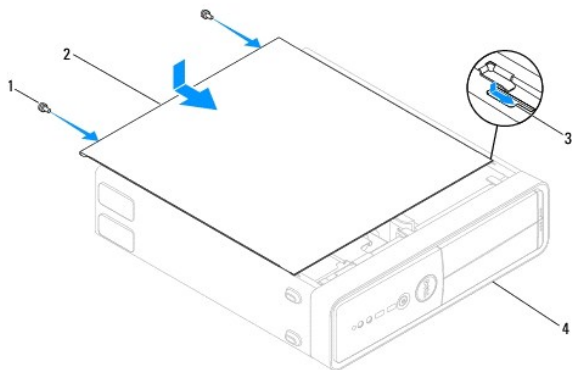


1 コンピュータカバー 2 ネジ(2) 3 コンピュータの前面

5. コンピュータカバーをコンピュータの前面から引き出し、持ち上げて外します。
6. カバーを安全な場所に置いておきます。

コンピュータカバーの取り付け

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. すべてのケーブルがしっかり接続され、ケーブルが邪魔にならない場所に束ねられているかどうかを確認します。
3. コンピュータの内部に工具や余った部品が残っていないかどうかを確認します。
4. コンピュータカバー下部のタブを、コンピュータの縁にあるスロットに合わせます。
5. コンピュータカバーを押し下げ、カチッと音がするまで、またはしっかり固定されるまで、コンピュータカバーをコンピュータの正面方向にスライドさせます。
6. カバーが正しく固定されたことを確認します。
7. ドライバを使用して 2 本のネジを締めてコンピュータカバーを固定します。



1	ネジ(2)	2	コンピュータカバー
3	スロット	4	コンピュータの前面

8. シャーシフットを開きます。
9. コンピュータを直立させます。

△ 注意: システムの通気孔がどれもふさがれていないことを確認します。ふさがれていると、オーバーヒートによって重大な問題が発生するおそれがあります。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

プロセッサ

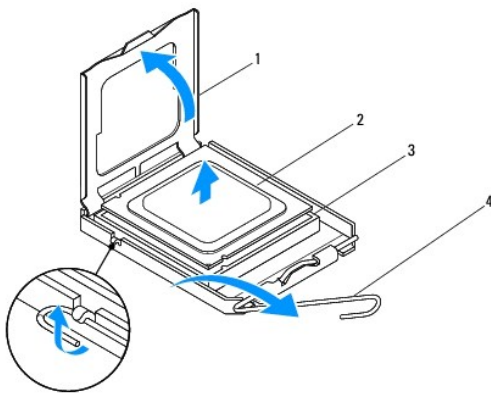
Dell™ Inspiron™ 560s サービスマニュアル

- [プロセッサの取り外し](#)
- [プロセッサの取り付け](#)

- 警告:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制遵守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。
- 警告:** 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピュータの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
- 警告:** カバー(コンピュータカバー、ベゼル、フィルターブラケット、ドライブベイカバーなど)が1つでも取り外された状態で、コンピュータを使用しないでください。
- 注意:** コンピュータシステムの修理は、資格を持っているサービス技術者のみが行ってください。デルが許可していない修理による損傷は、保証できません。
- 注意:** ハードウェアの取り外しと取り付けに慣れている方以外は、次の手順を実行しないことをお勧めします。これらの手順を誤って実行すると、システム基板に損傷を与えるおそれがあります。技術的なサービスに関しては、『セットアップガイド』を参照してください。

プロセッサの取り外し

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
 2. コンピュータカバーを取り外します([コンピュータカバーの取り外し](#)を参照)。
- 注意:** プラスチック製のシールドがあっても、プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリは通常の動作中に高温になる場合があります。十分な時間を置いて温度が下がったのを確認してから、ヒートシンクアセンブリに触るようにします。
3. コンピュータからプロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリを取り外します([プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリの取り外し](#)を参照)。
- メモ:** 新しいプロセッサに新しいヒートシンクが必要な場合を除き、プロセッサ交換の際には元のヒートシンクアセンブリを再利用します。
4. リリースレバーを押し下げて、レバーを固定しているタブから外します。
 5. プロセッサカバーを開きます。



1	プロセッサカバー	2	プロセッサ
3	ソケット	4	リリースレバー

- 注意:** プロセッサを取り外す際は、ソケット内側のピンに触れたり、ピンの上に物を落とさないようにしてください。

6. プロセッサをゆっくりと持ち上げてソケットから外してください。
- 新しいプロセッサをソケットにすぐに取り付けられるよう、リリースレバーはリリース位置に広げたままにしておきます。

プロセッサの取り付け

△ **注意:** コンピュータ背面の塗装されていない金属面に触れて、身体から静電気を除去してください。

△ **注意:** プロセッサを交換する際は、ソケット内側のピンに触れたり、ピンの上に物を落とさないようにしてください。

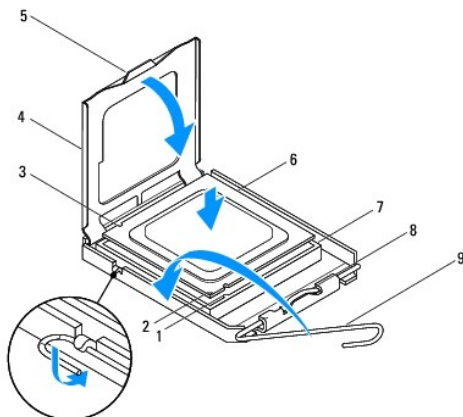
1. [作業を開始する前](#)にの手順に従って操作してください。
2. プロセッサの底部に触れないように注意しながら、新しいプロセッサをパッケージから取り出します。

△ **注意:** コンピュータの電源を入れたときにプロセッサとコンピュータに修復できないような損傷を与えないため、プロセッサをソケットに正しく装着してください。

3. ソケット上のリリースレバーが完全に開いていない場合、その位置まで動かします。
4. プロセッサの前面と背面の位置合わせ用の切り込みを、ソケットの前面と背面の位置合わせ用の切り込みに合わせます。
5. プロセッサとソケットの 1 番ピンの角を合わせます。

△ **注意:** 損傷を防ぐため、プロセッサとソケットが正しく揃っているか確認してください。プロセッサを取り付ける際に無理に力を加えないでください。

6. プロセッサをソケットに軽く置いて、プロセッサが正しい位置にあるかどうかを確認します。
7. プロセッサがソケットに完全に装着されたら、プロセッサカバーを閉じます。
プロセッサカバーのタブがソケットのセンターカバーラッチの下にあるかどうかを確認します。
8. カチッと所定の位置に収まるまで、ソケットリリースレバーをソケットの方に戻して、プロセッサを固定します。



1	前面位置合わせ切り込み	2	プロセッサ 1 番ピンのインジケータ	3	背面位置合わせ切り込み
4	プロセッサカバー	5	センターカバーラッチ	6	プロセッサ
7	ソケット	8	タブ	9	リリースレバー

9. ヒートシンク底面に塗ってあるサーマルグリースを拭き取ります。

△ **注意:** 新しいサーマルグリースを塗ってください。新しいサーマルグリースは適切な熱接合を保つためにきわめて重要で、プロセッサが最適な動作するための必須条件です。

10. プロセッサの上面にサーマルグリースを新たに塗布します。
11. プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリを取り付けます ([プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリの取り付け](#)を参照)。

△ **注意:** プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリが正しく装着され、しっかり固定されているか確認します。

12. コンピュータカバーを取り付けます([コンピュータカバーの取り付け](#)を参照)。
 13. コンピュータおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。
-

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

ドライブ

Dell™ Inspiron™ 560s サービスマニュアル

- [ハードドライブ](#)
- [メディアカードリーダー](#)
- [オプティカルドライブ](#)

警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピュータの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

警告: カバー(コンピュータカバー、ベゼル、フィルターブラケット、ドライブベイカバーなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピュータを使用しないでください。

注意: コンピュータシステムの修理は、資格を持っているサービス技術者のみが行ってください。Dell™ が許可していない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

ハードドライブ

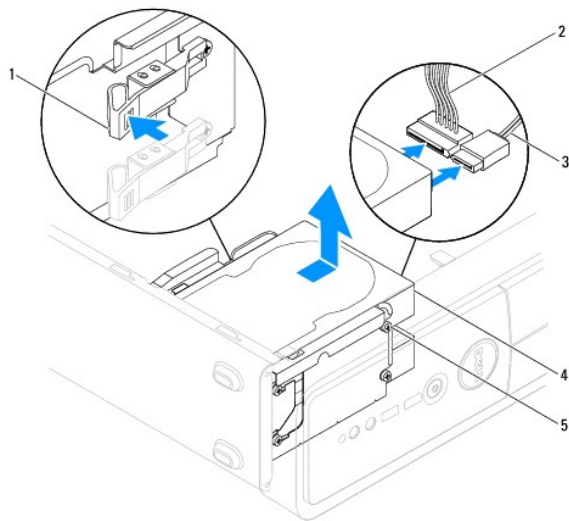
ハードドライブの取り外し

注意: 残しておきたいデータを保存しているハードドライブを交換する場合は、ファイルのバックアップを取ってから、以下の手順を開始します。

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. コンピュータカバーを取り外します([コンピュータカバーの取り外し](#)を参照)。
3. サポートブラケットを取り外します([サポートブラケットの取り外し](#)を参照)。
4. 電源ケーブルとデータケーブルをハードドライブから外します。

メモ: この時点では別のドライブを取り付けない場合、データケーブルのもう一方の端をシステム基板から外して保管しておきます。データケーブルは、後ほどハードドライブを取り付けるときに使用できます。


5. ハードドライブの側面に付いている固定タブを押し、ハードドライブをスライドさせて持ち上げます。



1	固定タブ	2	電源ケーブル	3	データケーブル
4	ハードドライブ	5	肩付きネジ(4)		

- ハードドライブを取り外すことによってドライブ構成が変更される場合、その変更をセットアップユーティリティで必ず反映してください([セットアップユーティリティ](#)を参照)。

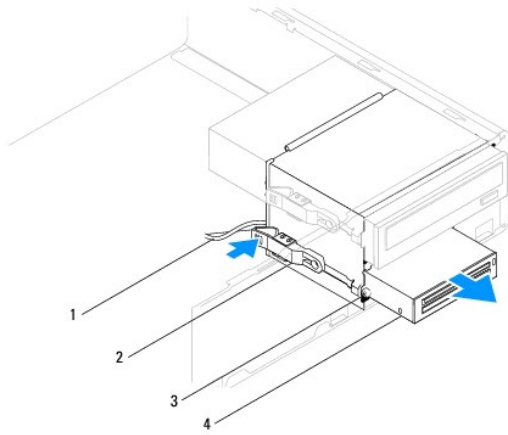
ハードドライブの取り付け

- [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
 - ドライブのマニュアルを参照して、ドライブがお使いのコンピュータに合わせて設定されているかどうかを確認します。
 - ネジが付いていない場合は、4本の肩付きネジをハードドライブに取り付けます。
 **メモ:** 既存のドライブを交換する場合、既存のドライブから肩付きネジを外し、交換用のドライブに取り付けます。
 - 電源ケーブルとデータケーブルをハードドライブに接続します。
 - データケーブルがシステム基板コネクタに接続されていない場合は、接続します([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。
 - ハードドライブを、カチッと所定の位置に収まるまでハードドライブベイにスライドさせます。
 - すべてのケーブルをチェックし、ケーブルが正しく接続されてしっかり固定されていることを確認します。
 - サポートブラケットを取り付けます([サポートブラケットの取り付け](#)を参照)。
 - コンピュータカバーを取り付けます([コンピュータカバーの取り付け](#)を参照)。
 - コンピュータとデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。
 - ハードドライブの動作に必要なソフトウェアをインストールする手順については、ハードドライブに付属のマニュアルを参照してください。
 - セットアップユーティリティをチェックして、ハードドライブ構成の変更を確認します([セットアップユーティリティの起動](#)を参照)。
-

メディアカードリーダー

メディアカードリーダーの取り外し

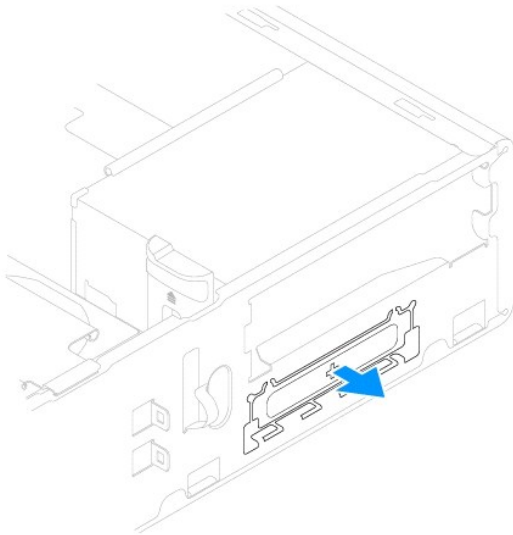
- [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
- コンピュータカバーを取り外します([コンピュータカバーの取り外し](#)を参照)。
- 前面ベゼルを取り外します([前面ベゼルの取り外し](#)を参照)。
- FlexBay USB ケーブルをシステム基板コネクタから外します([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。
- メディアカードリーダーの側面に付いている固定タブを押し、メディアカードリーダーをスライドさせます。




1	FlexBay USB ケーブル	2	固定タブ
3	肩付きネジ(2)	4	メディアカードリーダー(コンピュータの機種によっては搭載されていません)

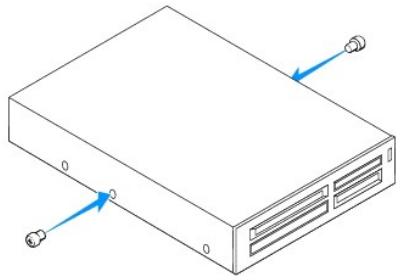
メディアカードリーダーの取り付け

1. [作業を開始する前](#)にの手順に従って操作してください。
2. メディアカードリーダーを取り付ける場合、取り外しメタルプレートを取り外します。プラスチックの先端を取り外しメタルプレートのスロットに合わせ、ドライブを外側に回転させてメタルプレートを破り、取り外します。



3. ネジが付いていない場合は、2本の肩付きネジをメディアカードリーダーに取り付けます。

 **メモ:** 既存のドライブを交換する場合、既存のドライブから肩付きネジを外し、交換用のドライブに取り付けます。

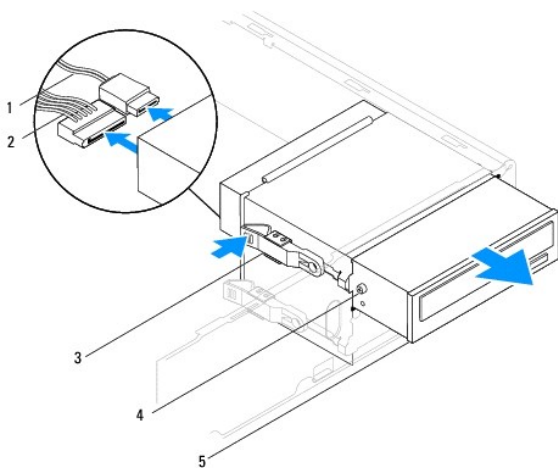


4. メディアカードリーダーを、カチッと所定の位置に収まるまで FlexBay スロットにゆっくりスライドさせます。
5. FlexBay USB ケーブルをシステム基板コネクタに接続します ([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。
6. 前面ベゼルを取り付けます ([前面ベゼルの取り付け](#)を参照)。
7. コンピュータカバーを取り付けます ([コンピュータカバーの取り付け](#)を参照)。
8. コンピュータとデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。

オプティカルドライブ

オプティカルドライブの取り外し


1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. コンピュータカバーを取り外します ([コンピュータカバーの取り外し](#)を参照)。
3. 前面ベゼルを取り外します ([前面ベゼルの取り外し](#)を参照)。
4. 電源ケーブルおよびデータケーブルをオプティカルドライブの背面から外します。
 - ☑ **メモ:** この時点では別のオプティカルドライブを取り付けない場合、データケーブルのもう一方の端をシステム基板から外して保管しておきます。そのデータケーブルは、後ほどオプティカルドライブを取り付けるときに使用できます。
5. オプティカルドライブの側面にある固定タブを内側に押しながら、オプティカルドライブを上方向にスライドさせて取り外します。



1	データケーブル	2	電源ケーブル	3	固定タブ
4	肩付きネジ(2)	5	オプティカルドライブ		

6. 前面ベゼルを取り付けます ([前面ベゼルの取り付け](#)を参照)。
7. コンピュータカバーを取り付けます ([コンピュータカバーの取り付け](#)を参照)。
8. コンピュータとデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。
9. セットアップユーティリティでドライブを設定します ([セットアップオプション](#)を参照)。

光学ドライブの取り付け

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. ネジが付いていない場合は、2本の肩付きネジを光学ドライブに取り付けます。
 **メモ:** 既存のドライブを交換する場合、既存のドライブから肩付きネジを外し、交換用のドライブに取り付けます。
3. 光学ドライブを、カテットと所定の位置に収まるまで光学ドライブベイにゆっくりスライドさせます。
4. 電源ケーブルとデータケーブルを光学ドライブに接続します。
5. データケーブルがシステム基板コネクタに接続されていない場合は、接続します ([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。
6. 前面ベゼルを取り付けます ([前面ベゼルの取り付け](#)を参照)。
7. コンピュータカバーを取り付けます ([コンピュータカバーの取り付け](#)を参照)。
8. コンピュータおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。
光学ドライブの動作に必要なソフトウェアをインストールする手順については、光学ドライブに付属のマニュアルを参照してください。
9. セットアップユーティリティをチェックして、ドライブ構成の変更を確認します ([セットアップユーティリティの起動](#)を参照)。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

ファン

Dell™ Inspiron™ 560s サービスマニュアル

- [プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリの取り外し](#)
- [プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリの取り付け](#)
- [シャーシファンの取り外し](#)
- [シャーシファンの取り付け](#)

警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報については、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

警告: 感電、ファンの羽根による怪我、その他の予期しない怪我を防ぐために、カバーを開く前に必ず、コンピュータの電源プラグをコンセントから抜いてください。

警告: カバー(コンピュータカバー、ベゼル、フィルターブラケット、ドライブベイカバーなど)が1つでも取り外された状態で、コンピュータを使用しないでください。

注意: コンピュータシステムの修理は、資格を持っているサービス技術者のみが行ってください。Dell™ が許可していない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリの取り外し

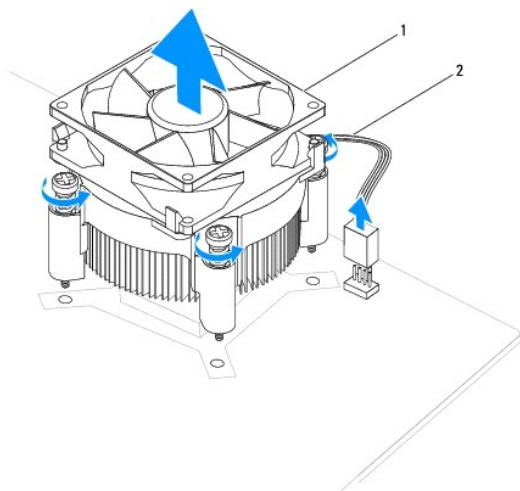
注意: ヒートシンク付きプロセッサファンは単一の装置です。ファンだけを単独で取り外さないでください。

注意: プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリを取り外す際は、ファンの羽根に触れないでください。ファンが損傷するおそれがあります。

1. [作業を開始する前](#)にの手順に従って操作してください。
2. コンピュータカバーを取り外します([コンピュータカバーの取り外し](#)を参照)。
3. プロセッサファンケーブルをシステム基板コネクタから外します([システム基板のコポーネント](#)を参照)。
4. プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリの上に配線されているケーブルをすべて慎重にまとめます。

注意: プラスチック製のシールドがあっても、プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリは通常の動作中に高温になる場合があります。十分な時間を置いて温度が下がったのを確認してから、ヒートシンクアセンブリに触るようにします。

5. プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリを固定している4本の拘束ネジを緩め、まっすぐ上に持ち上げます。



1	プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリ	2	プロセッサファンケーブル
---	------------------------	---	--------------

メモ: お使いのコンピュータのプロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリは、前掲の図とは異なる場合があります。

プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリの取り付け

△ **注意:**ファンを取り付ける際には、システム基板とファンとの間のワイヤを挟まないように注意してください。

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリの底面に塗ってあるサーマルグリースを拭き取ります。

△ **注意:**新しいサーマルグリースを塗ってください。新しいサーマルグリースは適切な熱接合を保つためにきわめて重要で、プロセッサが最適に動作するための必須条件です。

3. プロセッサの上面にサーマルグリースを新たに塗布します。
4. プロセッサファンとヒートシンクアセンブリの拘束ネジを、システム基板上にある4つの金属製のネジ穴の突起に合わせます。
5. プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリをシステム基板に固定する4本の拘束ネジを締めます。

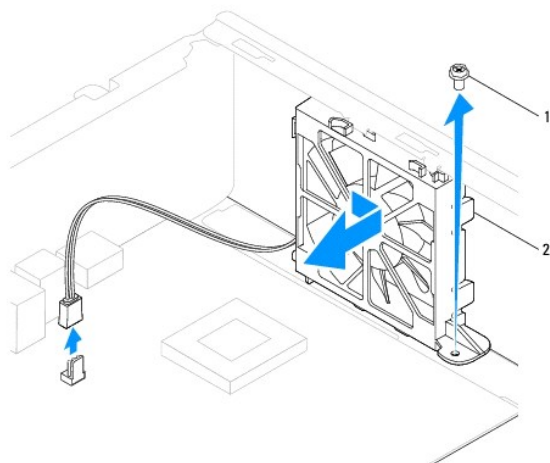
🔍 **メモ:** プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリが正しく装着され、しっかり固定されているか確認します。

6. プロセッサファンケーブルをシステム基板コネクタに接続します([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。
7. コンピュータカバーを取り付けます([コンピュータカバーの取り付け](#)を参照)。
8. コンピュータおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。

シャーシファンの取り外し

△ **注意:**シャーシファンを取り外す際に、ファンの羽根に触れないでください。ファンが損傷するおそれがあります。

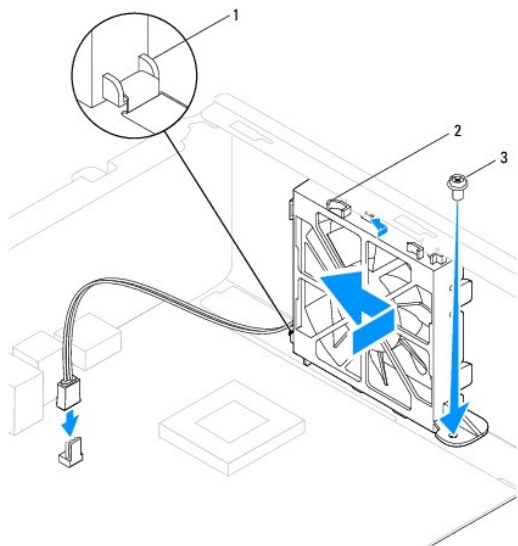
1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. コンピュータカバーを取り外します([コンピュータカバーの取り外し](#)を参照)。
3. シャーシファンケーブルをシステム基板コネクタから外します([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。
4. シャーシファンをシャーシに固定しているネジを外します。
5. シャーシファンをコンピュータの前方にスライドさせて取り出します。



1 ネジ 2 シャーシファン

シャーシファンの取り付け

1. [作業を開始する前](#)にの手順に従って操作してください。
2. 上部と下部のシャーシファンタブをシャーシの突起に合わせ、シャーシファンをコンピュータの背面にスライドさせます。



1	シャーシファン下部タブ	2	シャーシファン上部タブ (2)	3	ネジ
---	-------------	---	-----------------	---	----

3. シャーシファンをシャーシに固定するネジを締めます。
4. シャーシファンケーブルをシステム基板コネクタに接続します ([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。
5. コンピュータカバーを取り付けます ([コンピュータカバーの取り付け](#)を参照)。
6. コンピュータおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

前面 I/O パネル

Dell™ Inspiron™ 560s サービスマニュアル

- [前面 I/O パネルの取り外し](#)
- [前面 I/O パネルの取り付け](#)

警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピュータの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

警告: カバー(コンピュータカバー、ベゼル、フィルターブラケット、ドライブベイカバーなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピュータを使用しないでください。

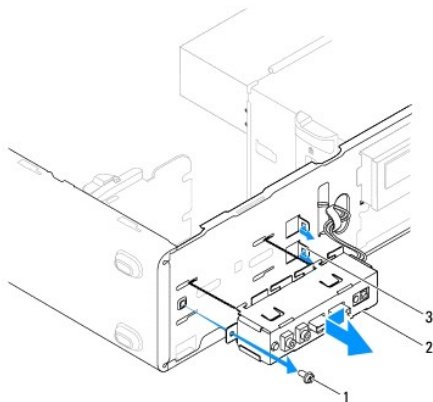
注意: コンピュータシステムの修理は、資格を持っているサービス技術者のみが行ってください。Dell™ が許可していない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

前面 I/O パネルの取り外し

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. コンピュータカバーを取り外します([コンピュータカバーの取り外し](#)を参照)。
3. 前面ベゼルを取り外します([前面ベゼルの取り外し](#)を参照)。
4. サポートブラケットを取り外します([サポートブラケットの取り外し](#)を参照)。
5. ハードドライブを取り外します([ハードドライブの取り外し](#)を参照)。

注意: 前面 I/O パネルをコンピュータから引き出すときには、特に注意を払ってください。不注意によってケーブルコネクタやケーブル配線クリップが損傷するおそれがあります。

6. 前面 I/O パネルに接続されているすべてのケーブルをシステム基板コネクタから外します。新しい前面 I/O パネルを取り付けた後に正しく元どおりに配線できるように、ケーブルを取り外す際に配線をすべて書き留めておいてください。
7. 前面 I/O パネルをシャーシに固定しているネジを外します。
8. 前面 I/O パネルを左方向にスライドさせ、ゆっくりと引き出します。



1	ネジ	2	O I/O pt	3	前面 I/O パネル固定スロット
---	----	---	----------	---	------------------

前面 I/O パネルの取り付け

△ **注意:** 前面 I/O パネルを前面 I/O パネル固定スロットにスライドさせる際には、ケーブルコネクタやケーブル配線クリップに損傷を与えないように注意してください。

1. [作業を開始する前](#)にの手順に従って操作してください。
2. システム基板コネクタから外したケーブルを配線して接続します。
3. 前面 I/O パネルを前面 I/O パネル固定スロットに合わせてスライドさせます。
4. 前面 I/O パネルをシャーシに固定するネジを締めます。
5. ハードドライブを取り付けます ([ハードドライブの取り付け](#)を参照)。
6. サポートブラケットを取り付けます ([サポートブラケットの取り付け](#)を参照)。
7. 前面ベゼルを取り付けます ([前面ベゼルの取り付け](#)を参照)。
8. コンピュータカバーを取り付けます ([コンピュータカバーの取り付け](#)を参照)。
9. コンピュータおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

メモリモジュール

Dell™ Inspiron™ 560s サービスマニュアル

- [メモリモジュールの取り外し](#)
- [メモリモジュールの取り付け](#)
- [推奨メモリ構成](#)
- [デュアルチャネルメモリ構成のセットアップ](#)

警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報については、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

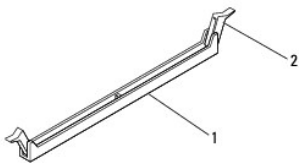
警告: 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピュータの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

警告: カバー(コンピュータカバー、ベゼル、フィルターブラケット、ドライブベイカバーなど)が1つでも取り外された状態で、コンピュータを使用しないでください。

注意: コンピュータシステムの修理は、資格を持っているサービス技術者のみが行ってください。Dell™ が許可していない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

メモリモジュールの取り外し

1. [作業を開始する前](#)にの手順に従って操作してください。
2. コンピュータカバーを取り外します([コンピュータカバーの取り外し](#)を参照)。
3. システム基板上のメモリモジュールの位置を確認します([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。
4. メモリモジュールコネクタの両端にある固定クリップを押し開きます。



1	メモリモジュールコネクタ	2	固定クリップ(2)
---	--------------	---	-----------

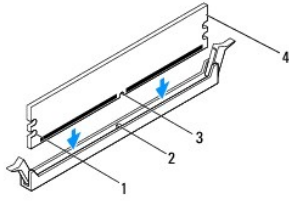
5. メモリモジュールをつかんで引き上げます。
メモリモジュールが取り外しにくい場合は、メモリモジュールを前後に軽く動かして緩め、メモリモジュールコネクタから取り外します。

メモリモジュールの取り付け

1. [作業を開始する前](#)にの手順に従って操作してください。
2. メモリモジュールコネクタの両端にある固定クリップを押し開きます。
3. メモリ取り付けのガイドラインに従います([推奨メモリ構成](#)を参照)。

注意: ECC メモリモジュールを取り付けしないでください。

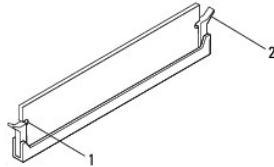
4. メモリモジュール下部の切り込みをメモリモジュールコネクタのタブに合わせます。



1	切り欠き(2)	2	タブ
3	切り込み	4	メモリモジュール

△ **注意:**メモリモジュールの損傷を防ぐため、メモリモジュールの両端に均等に力を入れて、メモリモジュールコネクタにまっすぐ差し込むようにしてください。

- メモリモジュールを、カチッと所定の位置に収まるまでメモリモジュールコネクタにしっかりと押し込みます。
メモリモジュールが適切に挿入されると、固定クリップがメモリモジュール両端の切り欠きにカチッと収まります。



1	切り欠き(2)	2	固定クリップ(固定された状態)
---	---------	---	-----------------

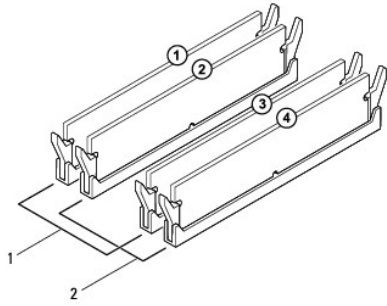
- コンピュータカバーを取り付けます([コンピュータカバーの取り付け](#)を参照)。
- コンピュータとデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。
メモリサイズが変更されたことを示すメッセージが表示されたら、<F1> を押して続行します。
- コンピュータにログインします。
- Microsoft® Windows® デスクトップの**マイコンピュータ**アイコンを右クリックし、**プロパティ**をクリックします。
- 全般**タブをクリックします。
- 表示されているメモリ(RAM)の容量を確認して、メモリが正しく装着されているか確認します。

推奨メモリ構成

メモリの取り付けまたは交換の際に、以下の表を参考にしてください。メモリモジュールコネクタの場所については、[システム基板のコンポーネント](#)を参照してください。

1 モジュール	2 W[3 モジュール	4 モジュール
DIMM1	DIMM1 DIMM3	DIMM1 DIMM3 DIMM2	DIMM1 DIMM3 DIMM2 DIMM4

デュアルチャネルメモリ構成のセットアップ



1	ペア A:コネクタ DIMM1 および DIMM3 に同じメモリモジュールのペア	2	ペア B:コネクタ DIMM2 および DIMM4 に同じメモリモジュールのペア
---	--	---	--

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

電源ユニット

Dell™ Inspiron™ 560s サービスマニュアル

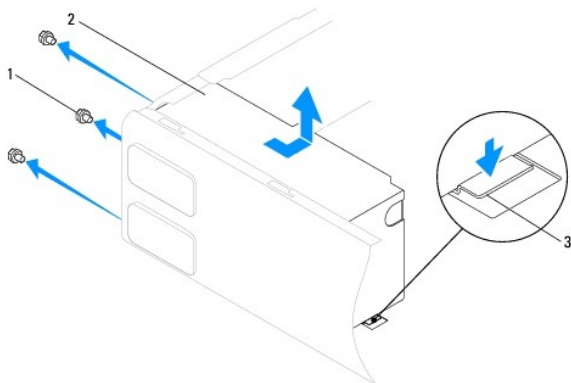
- [電源ユニットの取り外し](#)
- [電源ユニットの取り付け](#)

- 警告:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、www.dell.com の規制順守ホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) をご覧ください。
- 警告:** 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピュータの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
- 警告:** カバー (コンピュータカバー、ベゼル、フィルターブラケット、ドライブベイカバーなど) が 1 つでも取り外された状態で、コンピュータを使用しないでください。
- 注意:** コンピュータシステムの修理は、資格を持っているサービス技術者のみが行ってください。Dell™ が許可していない修理 (内部作業) による損傷は、保証の対象となりません。

電源ユニットの取り外し

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. コンピュータカバーを取り外します ([コンピュータカバーの取り外し](#)を参照)。
3. DC 電源ケーブルをシステム基板およびドライブから取り外します。

DC 電源ケーブルをシステム基板およびドライブから取り外す際は、コンピュータシャーシ内のタブの下の配線経路をメモしておいてください。これらのケーブルを再び取り付ける際は、挟まれたり折れ曲がったりしないように、適切に配線してください。
4. サポートブラケットを取り外します ([サポートブラケットの取り外し](#)を参照)。
5. すべてのケーブルを電源ユニット側面の固定クリップから外します。
6. 電源ユニットをコンピュータシャーシに固定している 3 本のネジを外します。




1	ネジ(3)	2	djbg	3	リリースラッチ
---	-------	---	------	---	---------


7. リリースラッチを押し下げて、電源ユニットをスライドさせ、持ち上げて取り出します。

電源ユニットの取り付け


1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. リリースラッチを押し下げて、新しい電源ユニットをコンピュータの背面に向かってスライドさせます。

 **警告:** システムのアースとして重要なネジの取り付けや締め付けを怠ると感電のおそれがあります。

- 電源ユニットをコンピュータシャーシに固定する 3 本のネジを締めます。

 **メモ:** DC 電源ケーブルをシャーシタブの下に配線します。ケーブルの損傷を防ぐため、ケーブルは正しく配線してください。

- DC 電源ケーブルをシステム基板とドライブに接続します。
- すべてのケーブルを電源ユニット側面の固定クリップに固定します。

 **メモ:** ケーブルが確実に接続されているかどうか、すべてのケーブル接続を二重にチェックします。

- サポートブラケットを取り付けます ([サポートブラケットの取り付け](#)を参照)。
- コンピュータカバーを取り付けます ([コンピュータカバーの取り付け](#)を参照)。
- コンピュータおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

セットアップユーティリティ


Dell™ Inspiron™ 560s サービスマニュアル


- [概要](#)
- [セットアップユーティリティの起動](#)
- [忘れたパスワードの取り直し](#)
- [CMOS 設定のクリア](#)
- [BIOS のフラッシュ](#)


概要

セットアップユーティリティは、次の用途に使用します。

- 1 お使いのコンピュータにハードウェアの追加、変更、または取り外しを行った後のシステム設定情報の変更
- 1 ユーザーパスワードなどユーザー選択可能オプションの設定または変更
- 1 取り付けられているメモリ容量の確認や、取り付けたハードディスクドライブの種類の設定


 **注意:** コンピュータシステムの修理は、資格を持っているサービス技術者のみが行ってください。Dell™ が許可していない修理 (内部作業) による損傷は、保証の対象となりません。

 **注意:** コンピュータの操作に詳しい方以外は、セットアップユーティリティの設定を変更しないことをお勧めします。設定を間違えるとコンピュータが正常に動作しなくなる可能性があります。

 **メモ:** セットアップユーティリティを使用する前に、セットアップユーティリティ画面情報を後で参照できるようにメモしておくことをお勧めします。

セットアップユーティリティの起動

1. コンピュータの電源を入れます (または再起動します)。
2. DELL ロゴが表示されたら、すぐに <F2> を押します。

 **メモ:** キーボードのキーを長時間押したままにすると、キーボードエラーが発生する場合があります。キーボードエラーを回避するには、セットアップユーティリティの画面が表示されるまで、<F2> を押し放す操作を等間隔で行ってください。

キーを押すタイミングが遅れて OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるのを待ち、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおしてください。

セットアップ画面


Options List (オプションリスト) — このフィールドはセットアップ画面の上に表示されます。タブオプションには、取り付けられたハードウェア、省電力機能、およびセキュリティ機能を含む、コンピュータの構成を定義する機能があります。

Option Field (オプションフィールド) — 各オプションの情報を表示します。このフィールドで、現在の設定を表示したり設定を変更することができます。左右方向キーを使って、オプションをハイライト表示します。<Enter> を押して、選択を有効にします。

Help Field (ヘルプフィールド) — 選択されたオプションに応じてコンテキスト対応のヘルプを提供します。

Key Functions (キーファンクション) — このフィールドは Option Field (オプションフィールド) の下に表示され、アクティブなセットアップユーティリティフィールドのキーとその機能を一覧表示します。

セットアップオプション

 **メモ:** お使いのコンピュータおよび取り付けられているデバイスによっては、この項に一覧表示された項目とは異なる場合があります。

システム情報	
BIOS Info (BIOS 情報)	BIOS のバージョンと日付が表示されます。
System (システム)	コンピュータモデル番号を表示します。
Service Tag (サービスタグ)	コンピュータのサービスタグを表示します。
Asset Tag (管理タグ)	コンピュータの管理タグがある場合に表示します。

Processor Type (プロセッサタイプ)	プロセッサタイプを表示します。
Processor L1 Cache (プロセッサレベル 1 キャッシュ)	プロセッサレベル 1 キャッシュのサイズを表示します。
Processor L2 cache (プロセッサレベル 2 キャッシュ)	プロセッサレベル 2 キャッシュのサイズを表示します。
Memory Installed (搭載メモリ)	搭載されているメモリの容量を示します。
Memory Available (使用可能メモリ)	使用可能なメモリの容量を示します。
Memory Speed (メモリ速度)	搭載されているメモリの周波数を示します。
Memory Technology (メモリテクノロジー)	搭載されているメモリのタイプを示します。
標準 CMOS 機能	
Date (日付)	現在の日付を mm:dd:yyyy 形式で表示します。
Time (時刻)	現在の時刻を hh:mm:ss 形式で表示します。
SATA 0	SATA 0 コネクタに接続されている SATA ドライブを表示します。
SATA 1	SATA 1 コネクタに接続されている SATA ドライブを表示します。
SATA 2	SATA 2 コネクタに接続されている SATA ドライブを表示します。
SATA 3	SATA 3 コネクタに接続されている SATA ドライブを表示します。
拡張 BIOS 機能	
CPU Feature (CPU 機能)	<ul style="list-style-type: none"> 1 Hyper-Threading Technology(ハイパースレッディングテクノロジー) — Enabled(有効)または Disabled(無効)(デフォルトは Enabled(有効)) 1 Intel SpeedStep® — Enabled(有効)または Disabled(無効)(デフォルトは Enabled(有効)) 1 Virtualization(仮想化) — Enabled(有効)または Disabled(無効)(デフォルトは Disabled(無効)) 1 Limit CUID Value(CUID 値の制限) — Enabled(有効)または Disabled(無効)(デフォルトは Disabled(無効)) 1 CPU XD Support(CPU XD サポート) — Enabled(有効)または Disabled(無効)(デフォルトは Enabled(有効)) 1 Multi Core Support(マルチコアサポート) — Enabled(有効)または Disabled(無効)(デフォルトは Enabled(有効))
USB Device Setting (USB デバイスの設定)	<ul style="list-style-type: none"> 1 USB Controller(USB コントローラ) — Enabled(有効)または Disabled(無効)(デフォルトは Enabled(有効)) 1 USB Operation Mode(USB 動作モード) — HiSpeed(ハイスピード)または FullSpeed(フルスピード)(デフォルトは HiSpeed(ハイスピード))
拡張チップセット機能	
Onboard Audio Controller (オンボードオーディオコントローラ)	Enabled(有効)または Disabled(無効)(デフォルトは Enabled(有効))
SATA Mode (SATA モード)	ATA または RAID(デフォルトは ATA)
Onboard LAN Controller (オンボード LAN コントローラ)	Enabled(有効)または Disabled(無効)(デフォルトは Enabled(有効))
Onboard LAN Boot ROM (オンボード LAN ブート ROM)	Enabled(有効)または Disabled(無効)(デフォルトは Disabled(無効))
起動デバイスの構成	
Boot Settings Configuration (起動設定構成)	<ul style="list-style-type: none"> 1 Fast Boot(高速起動) — Enabled(有効)または Disabled(無効)(デフォルトは Enabled(有効)) 1 Numlock Key(Numlock キー) — On(オン)または Off(オフ)(デフォルトは On(オン)) 1 Keyboard Errors(キーボードエラー) — Report(レポート)または Do Not Report(レポートしない)(デフォルトは Report(レポート))
Removable Boot Priority (リムーバブルデバイスの起動優先度)	USB フロッピードライブのようなリムーバブルデバイスのデバイス優先度の設定に使用します。表示される項目は、接続されたリムーバブルデバイスに応じて動的にアップデートされます。
Hard Disk Boot Priority (ハードディスクの起動優先度)	ハードドライブのデバイス優先度の設定に使用します。表示される項目は、検出されたハードドライブに応じて動的にアップデートされます。
CD/DVD Boot Priority (CD/DVD の起動優先度)	CD/DVD ドライブのデバイス優先度の設定に使用します。表示される項目は、検出された CD/DVD ドライブに応じて動的にアップデートされます。
Network Boot Priority (ネットワークの起動優先度)	ネットワークデバイスのデバイス優先度の設定に使用します。表示される項目は、検出されたネットワークデバイスに応じて動的にアップデートされます。
USB Boot Priority (USB の起動優先度)	USB ドライブのデバイス優先度の設定に使用します。表示される項目は、検出された USB ドライブに応じて動的にアップデートされます。
1st Boot Device (最初のブートデバイス)	Removable Dev(リムーバブルデバイス)、Hard Drive(ハードドライブ)、CD/DVD、Network:(ネットワーク)、USB、Disabled(無効)(デフォルトは Hard Drive(ハードドライブ))
2nd Boot Device (2 番目のブートデバイス)	Removable Dev(リムーバブルデバイス)、Hard Drive(ハードドライブ)、CD/DVD、Network:(ネットワーク)、USB、Disabled(無効)(デフォルトは USB)
3rd Boot Device (3 番目のブートデバイス)	Removable Dev(リムーバブルデバイス)、Hard Drive(ハードドライブ)、CD/DVD、Network:(ネットワーク)、USB、Disabled(無効)(デフォルトは CD/DVD)
4th Boot Device (4 番目のブートデバイス)	Removable Dev(リムーバブルデバイス)、Hard Drive(ハードドライブ)、CD/DVD、Network:(ネットワーク)、USB、Disabled(無効)(デフォルトは Removable Dev(リムーバブル デバイス))
5th Boot Device (5 番目のブートデバイス)	Removable Dev(リムーバブルデバイス)、Hard Drive(ハードドライブ)、CD/DVD、Network:(ネットワーク)、USB、Disabled(無効)(デフォルトは Network(ネットワーク))

電源管理セットアップ	
ACPI Suspend Type (ACPI サスペンドタイプ)	S1 または S3 (デフォルトは S3)
Remote Wake Up (リモートウェイクアップ)	Enabled(有効)または Disabled(無効) (デフォルトは Enabled(有効))
AC Recovery (AC 回復)	Power Off(電源オフ)、Power On(電源オン)、または Last Power State(直前の電源の状態) (デフォルトは Power Off(電源オフ))
Auto Power On (自動電源オン)	Enabled(有効)または Disabled(無効) (デフォルトは Disabled(無効))
Auto Power On Date (自動電源投入の日付)	0
Auto Power On Time (自動電源投入の時刻)	0:00:00
BIOS セキュリティ機能	
Set Supervisor Password (スーパーバイザパスワードの設定)	スーパーバイザパスワードを設定するには <Enter> を押します。
User Access Level (ユーザーアクセスレベル)	No Access(アクセス不可)、View Only(表示のみ)、Limited(制限付き)、Full Access(フルアクセス) (デフォルトは Full Access(フルアクセス))
Set User Password (ユーザーパスワードの設定)	ユーザーパスワードを設定するには <Enter> を押します。
Password Check (パスワードチェック)	Setup(セットアップ)または Always(常に行う) (デフォルトは Setup(セットアップ))

現在の起動用の起動順序の変更

この機能を使って、たとえば『Drivers and Utilities』メディアにある Dell Diagnostics(診断)プログラムを実行できるように CD ドライブからコンピュータを起動し、Dell Diagnostics(診断)プログラムが完了したらハードドライブから起動するように設定できます。また、この機能を使って、フロッピードライブ、メモリー、または CD-RW ドライブなどの USB デバイスからコンピュータを再起動することができます。


1. USB デバイスから起動する場合、USB デバイスを USB コネクタに接続します。
2. コンピュータの電源を入れます(または再起動します)。
3. 画面に F2 = Setup (セットアップ)、F12 = Boot Options (起動オプション) と表示されたら、<F12> を押します。

キーを押すタイミングが遅れて、オペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、Microsoft Windows デスクトップが表示されるまでそのまま待機します。その後、コンピュータをシャットダウンして操作をやり直してください。

すべての利用可能な起動デバイスを一覧表示した **Boot Device Menu**(起動デバイスメニュー)が表示されます。


4. 上方向キーまたは下方向キーを使用して今回の起動デバイスを選択し、<Enter> を押します。

たとえば、USB メモリーから起動する場合は、**USB Flash Device**(USB フラッシュデバイス)をハイライト表示して <Enter> を押します。

 **メモ:** USB デバイスから起動するには、そのデバイスが起動可能でなければなりません。デバイスのマニュアルを参照して、デバイスが起動可能かどうかを確認してください。

将来の起動用の起動順序の変更

1. セットアップユーティリティを起動します([セットアップユーティリティの起動](#)を参照)。
2. 方向キーを使って **Boot Device Configuration**(起動デバイスの構成)メニューオプションをハイライト表示し、<Enter> を押してメニューにアクセスします。

 **メモ:** 後で元に戻すこともできるよう、現在の起動順序を書き留めておきます。

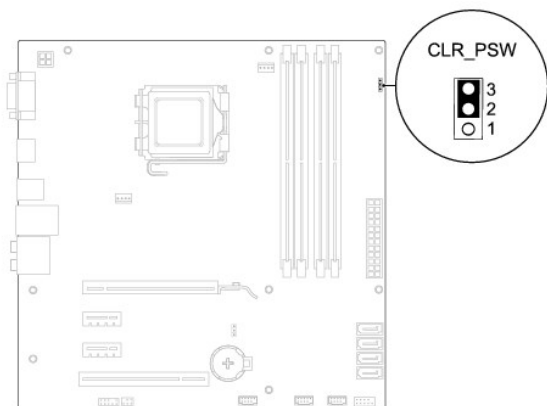
3. デバイスのリスト内を移動するには、上下方向キーを押します。
4. デバイスの起動優先順位を変更するには、プラス(+)またはマイナス(-)を押します。

忘れたパスワードの取り消し

 **警告:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. コンピュータカバーを取り外します([コンピュータカバーの取り外し](#)を参照)。


3. システム基板の 3 ピンパスワードリセットジャンパの位置を確認します([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。



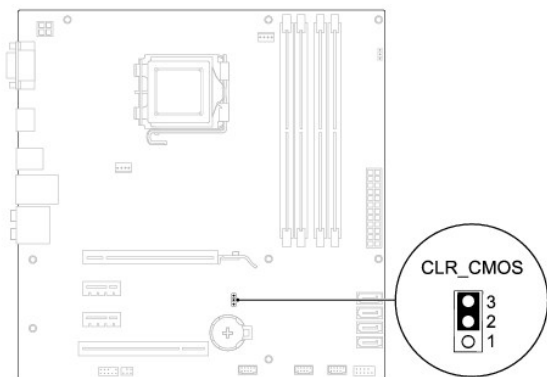
4. 2 ピンジャンパプラグを 2 番ピンと 3 番ピンから外し、1 番ピンと 2 番ピンに取り付けます。
5. コンピュータの電源を入れておよそ 5 秒待ち、電源をオフにします。必要の場合は、コンピュータの電源が切れるまで電源ボタンを押し続けます。
6. 1 番ピンと 2 番ピンから 2 ピンジャンパプラグを外し、2 番ピンと 3 番ピンに取り付けてパスワード機能を有効にします。
7. コンピュータカバーを取り付けます([コンピュータカバーの取り付け](#)を参照)。
8. コンピュータおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。

CMOS 設定のクリア

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。

 **メモ:** CMOS 設定をクリアするには、コンピュータの電源コンセントを外す必要があります。

2. コンピュータカバーを取り外します([コンピュータカバーの取り外し](#)を参照)。
3. 現在の CMOS 設定をリセットします。
 - a. システム基板の 3 ピン CMOS リセットジャンパの位置を確認します([システム基板のコンポーネント](#)を参照)。
 - b. CMOS リセットジャンパの 2 番および 3 番ピンからジャンパプラグを取り外します。
 - c. CMOS リセットジャンパの 1 番および 2 番ピンにジャンパプラグを取り付けておよそ 5 秒待ちます。
 - d. ジャンパプラグを取り外し、CMOS リセットジャンパの 2 番および 3 番ピンに戻します。




4. コンピュータカバーを取り付けます([コンピュータカバーの取り付け](#)を参照)。

5. コンピュータおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。
-

BIOS のフラッシュ

アップデートが利用可能な場合やシステム基板を交換する場合に、BIOS のフラッシュが必要な場合があります。BIOS をフラッシュするには、次の操作を行います。

1. コンピュータの電源を入れます。
2. support.jp.dell.com にアクセスします。
3. **ドライバ & ダウンロード**をクリックします。
4. ご使用のコンピュータに対応した BIOS アップデートファイルを選択します。


 **メモ:** お使いのコンピュータのサービスタグは、シャーシ上部の後方にあります。

- コンピュータのサービスタグがある場合:

- a. **サービスタグを入力**をクリックします。
- b. **サービスタグを入力:**フィールドにコンピュータのサービスタグを入力し、**実行**をクリックします。[手順 5](#)に進みます。

- コンピュータのサービスタグがない場合:

- a. **Select Your Entry Method**(入力方法の選択)リストで、**製品モデルの選択**をクリックします。
- b. **製品ファミリーの選択**リストで製品のタイプを選択します。
- c. **製品ラインの選択**リストで製品のブランドを選択します。
- d. **製品モデルの選択**リストで製品のモデル番号を選択します。

 **メモ:** モデルの選択を誤り、もう一度やり直したい場合は、メニューの右上にある**最初からやり直す**をクリックします。

- e. **確認**をクリックします。
5. 選択した項目の一覧が画面に表示されます。**BIOS** をクリックします。
 6. **今すぐダウンロードする**をクリックして、最新の BIOS ファイルをダウンロードします。
ファイルのダウンロードウィンドウが表示されます。
 7. ファイルをデスクトップに保存する場合は、**保存**をクリックします。ファイルがデスクトップにダウンロードされます。
 8. **ダウンロード終了**ウィンドウが表示されたら、**閉じる**をクリックします。
ファイルのアイコンがデスクトップに表示され、ダウンロードした BIOS アップデートファイルと同じ名前が付きます。
 9. デスクトップ上のファイルのアイコンをダブルクリックし、画面に表示される指示に従って操作します。
-

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

システム基板

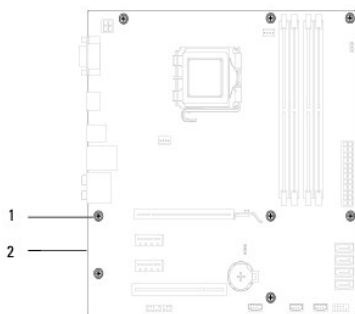
Dell™ Inspiron™ 560s サービスマニュアル

- [システム基板の取り外し](#)
- [システム基板の取り付け](#)

- 警告:** コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制遵守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。
- 警告:** 感電防止のため、カバーを取り外す前にコンピュータの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
- 警告:** カバー(コンピュータカバー、ベゼル、フィルターブラケット、ドライブベイカバーなど)が 1 つでも取り外された状態で、コンピュータを使用しないでください。
- 注意:** コンピュータシステムの修理は、資格を持っているサービス技術者のみが行ってください。Dell™ が許可していない修理(内部作業)による損傷は、保証の対象となりません。

システム基板の取り外し

1. [作業を開始する前に](#)の手順に従って操作してください。
2. コンピュータカバーを取り外します([コンピュータカバーの取り外し](#)を参照)。
3. サポートブラケットを取り外します([サポートブラケットの取り外し](#)を参照)。
4. システム基板に取り付けられたすべての PCI カードおよび PCI Express カードを取り外します([PCI カードおよび PCI Express カードの取り外し](#)を参照)。
5. オプティカルドライブを取り外します([オプティカルドライブの取り外し](#)を参照)。
6. プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリを取り外します([プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリの取り外し](#)を参照)。
7. プロセッサを取り外します([プロセッサの取り外し](#)を参照)。
8. メモリモジュールを取り外します([メモリモジュールの取り外し](#)を参照)。システム基板を取り付けた後でメモリモジュールを同じ場所に取り付けることができるように、どのメモリモジュールをどのメモリモジュールコネクタから取り外したかを記録しておきます。
9. システム基板からすべてのケーブルを外します。新しいシステム基板を取り付けた後で正しく元どりに配線できるように、ケーブルを取り外す際に配線をすべて書き留めておいてください。
10. システム基板をシャーシに固定する 8 本のネジを外します。
11. システム基板を持ち上げて、シャーシから取り出します。



1	ネジ(8)	2	システム基板
---	-------	---	--------

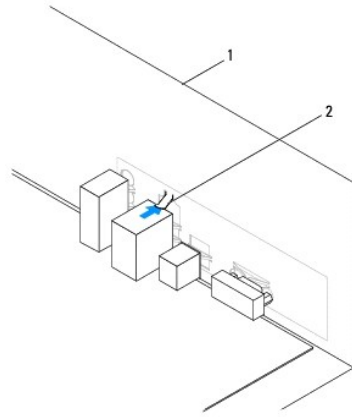
システム基板の取り付け

- メモ:** 取り外したシステム基板と新しいシステム基板を比べて見て、同じものであることを確認します。

1. [作業を開始する前](#)にの手順に従って操作してください。

△ **注意:**システム基板の取り付けの際にポート固定スプリングが損傷していないことを確認します。

2. システム基板をシャーシの位置にゆっくり合わせ、コンピュータの背面へスライドさせます。



1	コンピュータの背面	2	ポート固定スプリング
---	-----------	---	------------

3. 8本のネジを締めて、システム基板をシャーシに固定します。
4. システム基板から外したケーブルを配線して接続します。

△ **注意:**プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリが正しく装着され、しっかり固定されているか確認します。

5. プロセッサを取り付けます([プロセッサの取り付け](#)を参照)。
6. プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリを取り付けます([プロセッサファンおよびヒートシンクアセンブリの取り付け](#)を参照)。
7. オプティカルドライブを取り付けます([オプティカルドライブの取り付け](#)を参照)。
8. メモリモジュールを取り付けます([メモリモジュールの取り付け](#)を参照)。
9. システム基板にすべての PCI カードおよび PCI Express カードを取り付けます([PCI カードおよび PCI Express カードの取り付け](#)を参照)。
10. サポートブラケットを取り付けます([サポートブラケットの取り付け](#)を参照)。
11. コンピュータカバーを取り付けます([コンピュータカバーの取り付け](#)を参照)。
12. コンピュータおよびデバイスをコンセントに接続して、電源を入れます。
13. 必要に応じて、システム BIOS をフラッシュします([BIOS のフラッシュ](#)を参照)。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

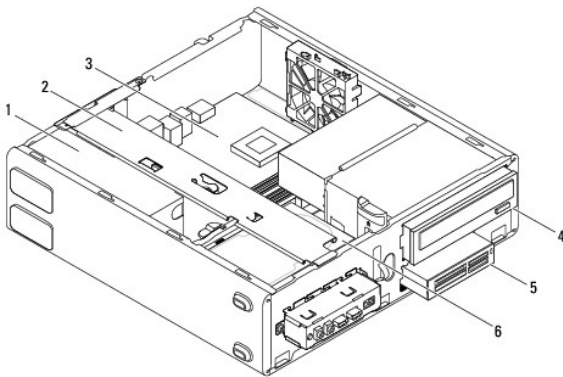
技術概要

Dell™ Inspiron™ 560s サービスマニュアル

- [コンピュータ内部](#)
- [システム基板のコンポーネント](#)

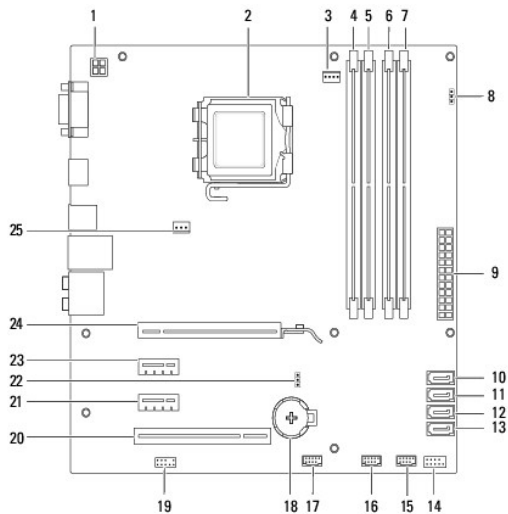
警告: コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制遵守ホームページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

コンピュータ内部



1	電源ユニット	2	サポートブラケット
3	システム基板	4	オプティカルドライブ
5	メディアカードリーダー(オプション)	6	プライマリハードドライブ

システム基板のコンポーネント




1	12-V 電源コネクタ(ATX12V1)	2	プロセッサソケット
3	プロセッサファンコネクタ(FAN_CPU)	4	メモリモジュールコネクタ(DIMM1)
5	メモリモジュールコネクタ(DIMM2)	6	メモリモジュールコネクタ(DIMM3)
7	メモリモジュールコネクタ(DIMM4)	8	パスワードリセットジャンパ(CLR_PSW)

9	主電源コネクタ(ATX1_POWER1)	10	SATA コネクタ(SATA_0)
11	SATA コネクタ(SATA_1)	12	SATA コネクタ(SATA_2)
13	SATA コネクタ(SATA_3)	14	前面パネルコネクタ(FRONTPANEL)
15	前面パネル USB コネクタ(F_USB1)	16	前面パネル USB コネクタ(F_USB2)
17	前面パネル USB コネクタ(F_USB3)	18	バッテリーソケット(BATTERY)
19	前面パネルオーディオコネクタ (FP_AUDIO)	20	PCI カードスロット(PCI_1)
21	PCI-Express x1 カードスロット (PCIEX1_2)	22	CMOS リセットジャンパ(CLR_CMOS)
23	PCI-Express x1 カードスロット (PCIEX1_1)	24	PCI-Express x16 カードスロット (PCIEX16)
25	シャーシファンコネクタ(FAN_SYS)		

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

Dell™ Inspiron™ 560s サービスマニュアル

 **メモ:** コンピュータを使いやすいするための重要な情報を説明しています。

 **注意:** 手順に従わない場合は、ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性があることを示しています。

 **警告:** 物的損害、怪我、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

この文書の情報は、事前の通知なく変更されることがあります。
© 2009 すべての著作権は Dell Inc. にあります。

Dell Inc. の書面による許可のない複製は、いかなる形態においても厳重に禁じられています。

本書で使用される商標: Dell, DELL のロゴ、および Inspiron は、Dell Inc. の商標です。Intel SpeedStep は、Intel Corporation の米国およびその他の国々における登録商標です。Microsoft および Windows は米国およびその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

この文書では、上記記載以外の商標および会社名が使用されている場合があります。これらの商標や会社名は、一切 Dell Inc. に所属するものではありません。

2009 年 11 月 Rev. A00

[目次に戻る](#)